

スポーツ少年団に密着インタビュー！

熱血少年少女応援部



■第4回■ たんぽぽバレーボールスポーツ少年団

市内のスポーツ少年団を紹介するコーナー「熱血少年少女応援部」。第4回はたんぽぽバレーボールスポーツ少年団を訪ねました。

導針 指方

目標に向かって努力する過程で、心・体を鍛え、ひとつつ先を読む力を身につけさせる。

バレーボールを好きになって取り組むことが大切

たんぽぽは、笠間小やみなみ学園を中心とした市内の小学生11名で活動しています。昨年度から男子3名が入団し、女子の試合だけでなく、男女混合の試合にも参加することができるようになりました。

5年生以下で、低学年も多いちびっこチームですが、公式戦以外にも、ビーチバレーやソフトバレー等レクリエーション要素のあるものにも積極的に参加し、団員全員が楽しく活動できるように取り組んでいます。

少しずつ試合で勝ちたいという欲が出てきたので、試合で勝つ喜びを経験しバレーボールをさらに好きになってほしいと思っています。

一人ひとりの良さを育てたい

子ども達一人ひとりの内側にある、可



キャプテン

なかやまいいあ
中山怜亜さん

■チームの特徴は？

女子も男子も元気で、仲良く楽しんで活動しています。

■キャプテンとして心掛けていることは？

プレーでチームをひっぱり、試合では声を出して仲間を盛り上げています。

■目標は？

みんなで協力しあい、練習に励んで試合に勝ちたいです。



ー スポーツ少年団 ー

青少年の健全育成のために創設されたスポーツ少年団は、東京五輪の2年前に創設されました。スポーツ少年団は、同じ年の子どもと同じ目標に向かって走ったり、学年の違う子どもともふれあったりできます。この貴重な機会を体験しませんか。

能性・能力・やる気・自発性・個性を引き出すようにして、「とる」「あげる」「たたく」の基本的な動作を繰り返して練習し、個々の子ども達に対して指導すべき内容のタイミング、そして方法を変えていくよう心掛けています。そのためバレーボール以外のこともいろいろ話したり、保護者の方々とも話そうようにしています。

礼儀・気配りができる人間になってほしい

バレーボールの活動の他にも、スポーツ少年団主催のジュニア・リーグースクールやかさま陶芸の里ハーフマラソン、かさま市民運動会等の行事にも多く参加しています。色々なことを経験し、その時に感じたことや体験したことが成長につながると思うからです。いろいろな人と触れあうことで、あいさつを基本とした礼儀作法や周りの状況に応じた気配りが身につくように人間性を育てることも大切にしています。

指導者コメント 笹嶋 純子 監督



バレーボールは『思いやり』のスポーツと私は思っています。身を挺して繋いだボールは、必ず良い結果になるからです。子ども達みんな優しいので、そこは練習の中で、さらに育てていきたいです。

活動拠点 みなみ学園南小校舎体育館

練習日時 【月・水】午後7時～9時
【土】午前9時～午後3時

目 標 県大会ベスト4

主な成績 17ビーチバレーin大洗 小学生の部 C組 優勝
第37回 全日本バレーボール小学生大会
茨城県東支部大会 第6位 県大会出場
第34回 茨城県小学生バレーボール選手権大会
県東支部大会 第8位

その他活動 BBQやクリスマス会、親子バレーなどのイベントも毎年行っています。

団のPR

スポーツをするうえで大切なのが好きになること。「思いやり」のスポーツであるバレーボールを大好きになってもらえるよう、精一杯指導していきます。

ご興味のある方は、ぜひ見学にいらしてください。



団メールアドレス
tanpopo_volleyball
@yahoo.co.jp

